

機関紙 たいとう に  
皆様の記事をお寄せ下さい!

採用された方に  
500円分クオカードを  
プレゼントします。

# たいとう

東京土建一般労働組合  
台東支部  
〒110-0012 台東区竜泉1-15-2  
Tel:03-3876-1966 Fax:03-3875-5965  
Mail:taitou@tokyo-doken.or.jp  
HP:http://doken-taito.jp  
編集 杉本 郁代



たくさんの人で埋め尽くされた代々木公園

## 原発に頼らないエネルギー政策を

岸田首相は来年夏以降、国内の停止中の原発の再稼働を順次目指すと表明しました。更には既存原発の運転延長や、次世代革新機種の開発・建設を言い始めています。原発依存から脱却しようとする世界的な流れに逆行する考えです。

原発を稼働・新設させないための、「さようなら原発大集会」が9月19日代々木公園で開かれました。集会に先立ちオープニングコンサートが開かれ、李政美(い・ちゃんみ)さんと竹田由美子さんによるユニットが素敵な歌声を聴かせてくれました。その後には集会在始まり、原発反対に関する様々な発言を聴くことが出来ました。

9月19日、代々木公園で開催された「さようなら原発大集会」に参加しました。まず驚いたのは、3年振りに原宿駅に降りて、まわりがものすごく変わっていてビックリしました。まるで浦島太郎のようです。

### 脱原発を訴えかける

連休最後の日、あいにくの台風14号の影響で開催が危ぶまれていましたが、心配していた雨も風も大したことなく助かりました。私はレインシューズと雨合羽を用意していたのですが、おかげさまで使わずに済みました。

### 秋の拡大月間 最終盤へ向けて

9月から今月10月までの2か月間、建設業に従事している仲間を増やす取組みが続いています。コロナやウクライナ危機、円安などにより、建材が値上がりし、住宅設備機器の入荷が遅れているなどの話しを聞きます。また、資材が高騰しているが、請求金額に転嫁できず困っているとい

参加人数は台東支部から6人、全体で1万2千4百人でした。会場の広さから参加者がちよつと少なかつた気がしましたが、台風の影響を考えればよく集まったと思えました。

### メディアはもっと報道を

いよいよデモ行進です。私たち東京土建の仲間も参加しました。切実な声も聞かれました。組合員宅や事業所を訪問し、アンケートで直接聞き取りをしたものを、国や東京都台東区に伝えていきます。



文化行事オープニングコンサートの一コマ

### 【ライトシルバーからのお知らせ】

11月11日(金)、東京近郊での日帰り旅行の開催が決まりました

◇ 詳細は群会議の話題にて◇

分会名	目標	成果	達成率
清川	8	2	25%
浅草中央	3	0	0%
下谷	2	0	0%
谷中	2	0	0%
松が谷	5	2	40%
上野浅草橋	4	1	25%
直属・事業所	28	9	32%
<b>合計</b>	<b>52</b>	<b>14</b>	<b>27%</b>
青年部	4	0	0%
ライトシルバー	10	2	20%
女性の会	4	1	25%

### 木洩れ日



食欲の秋、しかし物価高騰で毎日スーパーで値段とにらめっこしている。子供のころは少食で特に肉の脂身、揚げ物の衣、刺身は食べられず、チョコとせんべいは好きなのに食べるとお腹が痛くなる始末だった。ところが中学2年になった頃、本当にふとした感覚で給食の食パンをおいしく感じた。

思えば14歳の頃の女子は体型を気にし出す年ごろ、周りの子が給食を残し始めるのとは逆に、私は2枚しっかりと食し、食べられることの喜びに目覚めたのだった。本が好きで運動は苦手な私はあつという間にぼつちやりしてしまった。あの頃スタイルを気にして少食のままだったら、初恋のひとつでも体験出来ていたのだろうか。

みんなのぞれをちよつと残念に思うが、今では脂身と生ガキ以外はほぼ口にすることが出来る。事実、地球上で最も多くの生命をいただいているのは人間だ。食べることに日々感謝したい。



# 私の大切なもの ～分会リレートーク～

分会リレートークの3回目は下谷分会です。中台恵一さんに話を伺いました。

中台さんが大切にしているものは、毎日使う道具箱です。昔ながらの全てご自身手作りの道具箱です。檜で作られた道具箱の蓋には釘が1本も使われていません。30年以上愛用している道具箱には職人のこだわりが随所に見られ、中には鋭く綺麗に研がれた道具類が並べられています。日々の仕事で持ち歩き、使っているため、当然ながら緩みが出て

きたりします。その都度少しづつメンテナンスをしながら長年使用しているとの事で、道具箱からは丁寧な仕事を中台さんの人柄が感じられました。作業場には他にもこだわりの道具類が並べられており、面白い物を見せてくれました。80年以上経つ夏蜜柑の木が自宅前に植えられているのですが、育ち過ぎた枝を切り、玄翁(げんのう)を自作されたとの事。枝の曲がり具合がちょうど持ち手に良さそうだったからと、遊び心溢れる玄翁は建具職人ならではのアイディアといえます。自宅にはまだまだ興味をそえられる道具類が眠っているとの事で、いつかゆっくりり拝見してみたいものです。



中台さんと自作の玄翁

住みよし街づくりをめぐって  
昨年の5月から再起動した「共同する会」では、台東区に来年年度予算に対する要望書を9月9日に提出しました。この時期に出したものは早くも8月から台東区役所では来年度予算の概算の計算が始まっているからです。この時期に要求書を出さないと来年度予算に我々の考えを反映させられません。今回も台東区から企画財政部部長と財政課課長に対応していただきました。



公契約の条例制定を目指します

「住宅リフォーム支援制度」と「アスベスト除去の支援制度」を要望しました。台東区に現在ある支援制度は要件が厳しく使い勝手が悪いものとなっており、またアスベスト除去に規制が厳しくなることが予想されます。費用負担を建築主にすべて押し付けているのは新たなアスベスト被害を生み出しかねません。台東区に率先して取り組んでほしい制度です。東京土建台東支部はこれからも「共同する会」に参加し台東区に対していろいろな要望を出していきたい、そしてそれらを実現できるように頑張ります。松が谷分会 K・T

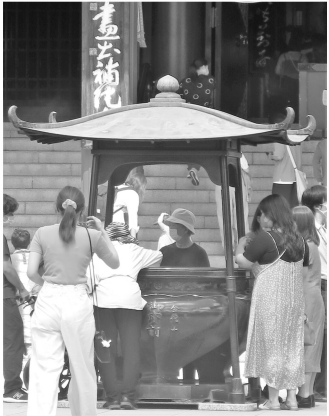
## デジタルカメラをこたう

本部主催の写真講座が開かれ、私は2回目の参加です。前回も今回も最初に言われたのは、デジタルカメラの付属説明書をよく読むことです。最近ほとんどの方がスマホで写真を撮ります。スマホのカメラ性能が一段と向上したからです。でもデジタルカメラで撮った写真は一味違うといえます。説明書をよく読み、被写体に対してのカメラの設定を合わせれば、より良い写真が撮れるのです。昼間、夜間、

晴れ、曇り、雨の日それぞれに設定があるので、また、デジタルカメラの場合、設定をオートに合せておいても、それなりに撮れてしまいます。

あとは構図と角度です。私は以前一眼レフのフィルムカメラを使っていたことがあり、一枚一枚丁寧に撮ろうと

不要な写真はすぐに消すことができます。さらには撮影した写真の確認もすぐに出来る本場に便利です。もう一歩踏み込んで被写体に対して、正面・左右・下から、そして出来れば少し上から撮ってみる、すると実に面白い写真が撮れるのです。この取り方はスマホにも応用できます。



浅草寺の常香炉を撮影

人物ばかりでなく、風景や街並み生物など、まずは撮ってみることをおすすめします。これは良いなと思える写真ができれば、撮影練習では浅草近辺を廻り、その後講師より講評いただきました。松が谷分会 Y・S

## 仲間を増やし、つながる笑顔

### あさがお 活動者会議

9月15日台東支部会館にて、女性の方「あさがお」の活動者会議を開催しました。コロナ禍の中、会員さん10人の参加、来賓として本部より荒幡副会長にきていただきました。荒幡さんの心あたたまる挨拶、そして寺山委員長、昨年同様、共済制度の学習、共済活動の役割と意義を佐藤書記に講演し

いただきました。次に「痛くない死に方」の映画を上映しました。この映画は在宅医と患者と家族の物語です。出演は柄本佑、坂井真紀、余貴美子、大谷直子、宇崎童童、奥田英二と実力派ぞろいでも考えさせられました。在宅医療がテーマで、前半と後半で在宅医療のイメージがガラリと変わりすばらしいと思いました。死ぬ前に救急車を呼ぶと在宅で最期を迎えることができない、腹水は生きたための水分、抜いてはいけない、終

末期の点滴は激痛を伴う等々はじめて知りました。介護関係の友人に聞いたところ、担当の一人暮らしの老人が家で倒れていたのが救急車を呼び、そしてその方は2日後に病院で亡くなったそうです。枯れる様に自然に亡くなる場所を邪魔してしまっただけか、どうしたら良かったのか悩んだそうです。今回の映画のテーマは少し重かったと思いますが、自分の死に方について考えるきっかけになりました。映画鑑賞の後は上半



拡大月間達成めざしてガンバロウ

期の活動報告を行い、秋の拡大月間を頑張っていくための意思統一

をしました。あさがお 遠藤知子